テ之ニ参加スルコトヲ好マザリシノミナラズ、ソノ演説ニ対シテモ中止
革命スルコトナカリシコト是ナリ、実ニ一部側ト謂ハザルベカラズ
大衆ノ極メテ平静ナリシコトハ労働者ニアリテハ検束者二百名ニ近
カリシ事ニ対比スルモ一般状況ヲ察知セラルヘシ、斯ク昨年ヨリ
モ一層気勢ノ昂ラザリシ所以ハ、一ニハ大震災ノ労働者ヲ離散
上ニ及ボセル影響ト労働団体ノ実勢力ニ及ボセル直接ノ打撃
ノ影響ニヨルコト多キモ、一ニハ右ノ如キ物的打撃ニヨリ若クハ労
働運動ノ思想傾向ヲシテ最近懐疑的ナラシメ従来ノ
如キ独善的空想的思想ノ盲信者タルヲ許サザルニ至ラシメ
タル最近ノ状況ニ因ルコトソノ最モ有力ナルモ、次ニハ
労働団体ノ多年労働争議ノ悪結果ヲ体ノ方面ニモ稍々妥協的傾
向ヲ生ミシコト、他面ニハ資本ノ威勢ハ毎ニ強硬的トナリ

就中陸別中ニ工廠当局ヲシテ抜参入セシメヌルノ力ナク大悪戯
的行動サヘ殆ント不可能ニナリ参加者検挙レトノ意見モ出デズ能
ク一応ニ可及的ハサルヲ幸トシ、革命新派勢力ノ乱暴的ニ昭和
シテ却テ気勢ヲアゲテ満足セルノ状ニアリ
市内外ニ於ケル工場等ニ於ケル欠勤状況ヲ見ルニ今年度ニハ
従来ヨリモ概シテ欠勤者増加セルノ事実アリ、ソノ著シキモノハ
芝浦製作所、日本車輌会社、某ヲ筆頭トシ欠勤者
ハ少クモ全部示威運動ニ参加セルニ非ザルモ、労働団体側ノ
メーデー参加ハ一日ノ休業勤務ノ運動ハ内部ニ於テハ可ナリニ行
ハレツツアル因襲的ニ至リ、サレバ是ハ全体的ナル労働団体
側ハ只ノ形式的ナル仮ト先ヅ欠勤セシメ漸次休ノ宣伝ト
実力ノ涵養ニ従ヒ示威運動参加者ヲ将来年々共ニ増大